

チャイエックス・グローバル、「トレード・レポーティング機能」を日本で導入

2013年5月28日

チャイエックス・グローバル・ホールディングス・エルエルシー（以下「チャイエックス・グローバル」）は、本日、日本における子会社のチャイエックス・ジャパンがクロス・オーダータイプによる新サービス、Chi-Net（チャイネット）を導入することを発表した。新しいサービスは2013年第四半期を目途に導入される予定だ。

Chi-Net はチャイエックス・ジャパン PTS の取引参加者を対象に、現行の ToSTNeT-1 の単一銘柄取引（クロス取引）と同様の機能を提供する。チャイエックス・カナダやチャイエックス・オーストラリアではすでに取引参加者にトレード・レポーティング機能を提供しているが、Chi-Net はこのチャイエックス・グローバルの提供する技術を活用する。

この発表につきチャイエックス・グローバルの最高経営責任者（CEO）であるタル・コーエンは「チャイエックス・グローバルの使命はイノベーションを通じて市場をより強くすることだ。同時に我々は、できる限り多くの取引コストを低減しようとしている。チャイエックス・ジャパンが開業した3年前に比べ、現在の日本の株式市場ははるかに効率的になっているが、トレード・レポーティングの分野で更なる進歩をもたらすと信じている。今回 Chi-Net のサービスを日本に導入できること、また ToSTNeT の代替手段を提供することは非常に喜ばしい。より低い値段で、またミリ秒以下のレイテンシーでこのサービスを提供する予定だ。」とコメントしている。

Chi-Net の手数料や技術的な仕様に関する詳細は今後提供される予定で、チャイエックス・ジャパンの取引参加者は既存の接続を通じて Chi-Net にアクセスできる。

チャイエックス・グローバルについて

チャイエックス・グローバルは大手金融機関のコンソーシアムを株主としており、チャイエックス・オーストラリア、チャイエックス・カナダ、チャイエックス・ジャパンを運営している。また、チャイエックス・グローバルはグループのテクノロジー・サービス部門であるチャイテックを運営しているほか、BM&FBOVESPAと共同でチャイ・エフエックスを開発し、2013年度中の業務開始を予定している。

©2013, Chi-X Global Holdings LLC. All rights reserved. CHI-X is a registered trademark in jurisdictions around the world.